Empowered by Innovation

NEC

すべてのメッセージをひとつに繋ぐ、フルIP対応コミュニケーションサーバ

APEX7600 i

i-Netfusing

Business Solution

Mobile Infrastructure

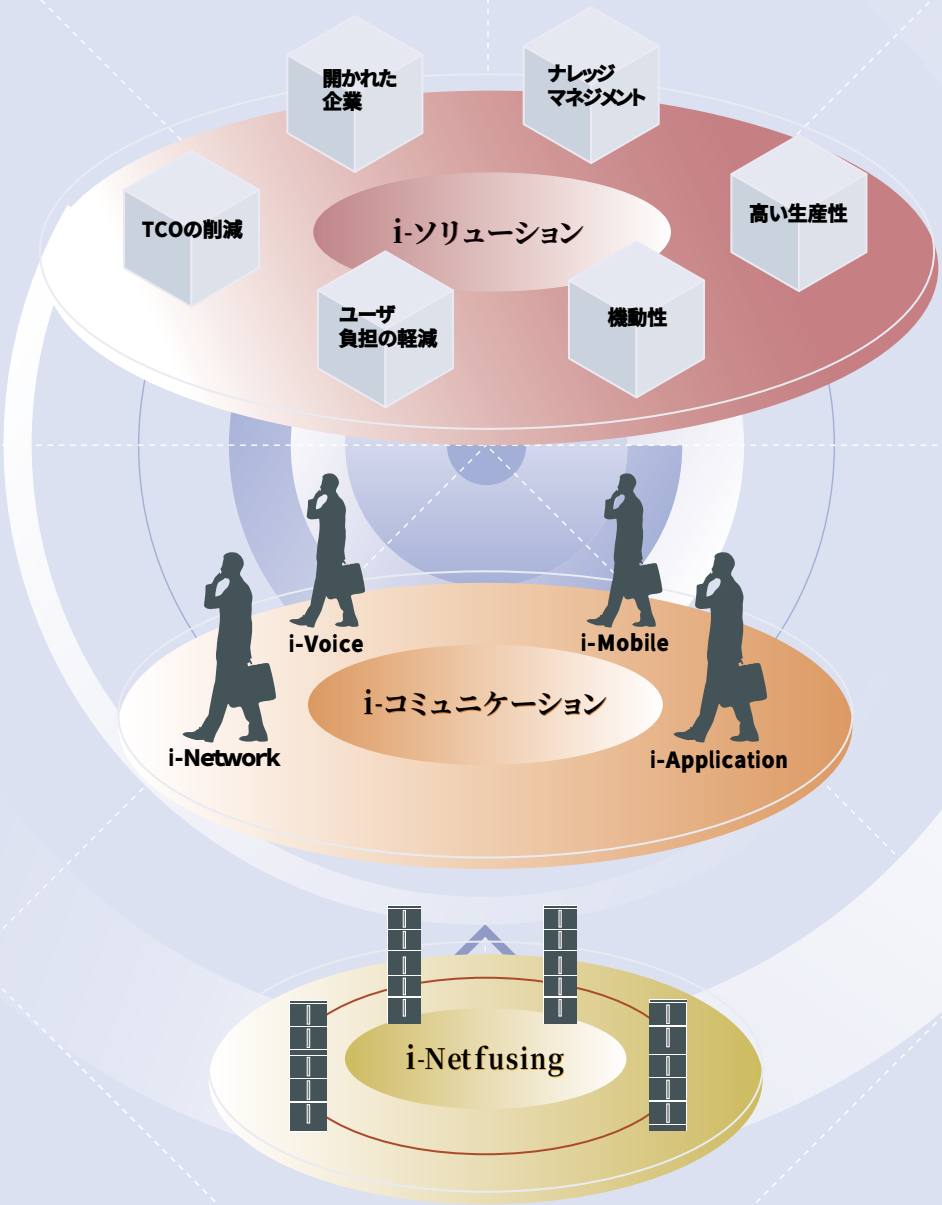
Office Solution

Network Dynamism

Vol.2

7600 i

i-Netfusingソリューション



IPテクノロジをベースとしたオフィスソリューションを推進。
音声、モバイル、ネットワーク、
アプリケーションのさらなる融合が広がります。

IPネットワークが社会のインフラストラクチャとして整備されるにつれ、IPテクノロジによって可能となるさまざまな融合が、企業通信へも求められています。音声通信とデータ通信のハイレベルな融合を実現してきたNECのコミュニケーション・プラットフォーム「Netfusing」は、それに応えてついにフルIP化対応。音声、モバイル、ネットワーク、アプリケーション、それぞれが枠を超えて融合する「i-Netfusing」構想へと発展しました。企業の課題であるオープン・スタンダードなビジネス環境づくり、TCO削減、ナレッジマネジメントを推進するとともに、利用者が求める機動性、ユーザ負担の軽減、高い生産性を「APEX統合オフィスソリューション」で実現します。

APEX統合オフィスソリューション

APEX7600iがもたらすものは、ワークスタイルの変革。電話機、PHS、PCを組み合わせたモバイル＆IPソリューションにより、オフィスにおけるサポートシステムを提供。さらにその先にあるサービスも現実のものにします。ブラウザを利用することで、電話端末やPHS端末を情報端末に発展させ、オフィス業務をもっとスムーズに、もっと効率的にします。

フルIP化のメリットをもたらすAPEX7600 *i*

フルIP対応したAPEX7600iは、APEXシリーズでこれまで築き上げてきた高度なテレフォニーサービス機能のクオリティを維持しつつ、IPをベースとしたネットワークインフラ上にテレフォニーサービスをスムーズに移行させることができます。「Without Compromise（妥協しない）」のコンセプトのもと、フルIP化しても、PHS端末を含む既存端末とIP端末の相互接続、それぞれの端末における機能共存を保証します。システムの全面的なIP化はもちろんのこと、お客様の計画に合わせた部分的なIP化も可能とする柔軟性を備えています。

フルIP化によるメリット

① 構内配線が統合できると同時に、電話端末の増・移設が簡単に行えるようになります。

② 頻繁に変更の発生する運用データをユーザ開放しますので、運用コストを削減することができます。

③ センタ局と連動することで、サテライトオフィスのような小規模な拠点では主装置が不要になります。

④ テレフォニーサービス機能とコンピュータとの融合が容易に実現できるため、生産性をさらに高めるアプリケーションの利用が可能となります。

APEX7600 *i*

Network Dynamism

フルIP化により、シームレスなネットワーク構築と柔軟な運用を実現。分散運用によるコスト削減も図れます。

高度なPBXネットワークサービス機能をIPネットワーク上に実現しました。
APEX7600iでは、APEX7600MMXで実現した「Netfusing」を、
さらに進化すべくIPテクノロジを利用して「i-Netfusing」へと発展させました。

i-Netfusingシステム

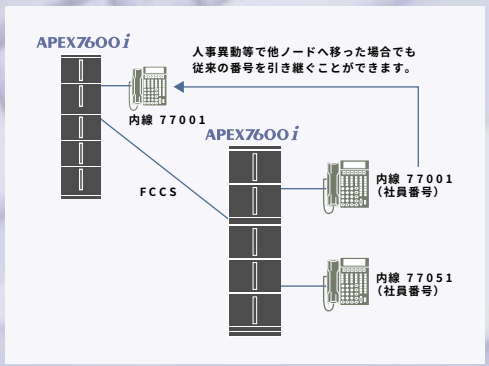
Netfusingでは複数箇所に設置されたノードを融合し同一サービス・同一操作性を可能とするテレフォニーサービスを実現してきました。「i-Netfusing」ではIPテクノロジを利用してアプリケーションやメディアなどのより広範囲にわたる融合を実現し、より生産性の高いオフィス環境をご利用いただけます。

One System Look（自律協調分散）

複数ノードがあたかもひとつのシステムのように機能するi-Netfusingシステムにより、複数ノード間での同一サービス・同一操作性を実現します。i-Netfusingシステムはネットワークを利用して構築することができ、単一システムとしてシームレスな運用と管理を可能とします。

ナンバーポータビリティ

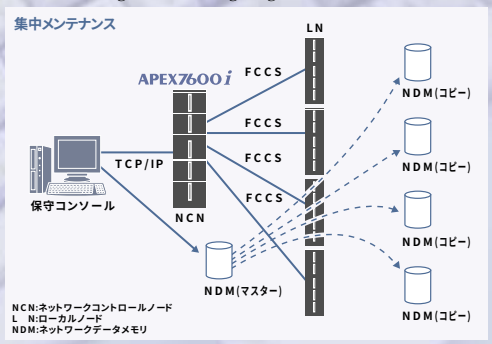
i-Netfusingシステムでは、従来ロケーションで決められていた内線番号を柔軟に利用することができます。人事異動など配属先が変わっても、例えば社員番号を利用した同一内線番号をそのまま継続して使用することができます。さらに内線番号の変更も1台の保守コンソールから簡単に行え、電話帳管理工数削減に貢献します。



集中メンテナンス、集中課金

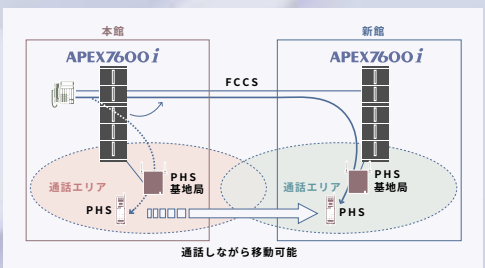
i-Netfusingシステムでは、メンテナンスや課金対応のために特別な回線を必要としません。各ノードの内線番号管理や障害監視などの日常的なメンテンスや通話料金の課金処理は、FCCS※経由でネットワークコントロールノードに収容された保守コンソール、通話料金管理システムで容易に対応することができます。

＊FCCS：netFusing Call Control Signaling



PHS局間ハンドオーバー

i-Netfusingシステム内のPHS端末は、1台のノードに収容されているように利用できますので、通話が途切れることなくノード間を移動することができます。さらにボイスメール連動機能を利用している場合、移動先でもメッセージ到着のアイコン表示、ワンタッチでのメッセージ聞き取りが行えます。また本サービスは、PHS局間ローミング機能未対応のPHS端末でも利用することができます。



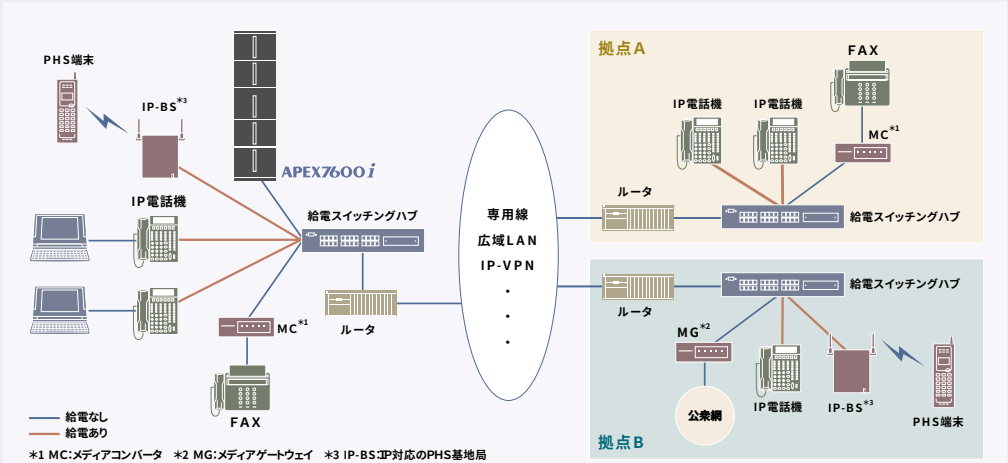
IPネットワークを利用した分散運用

IPネットワーク上で構築できるAPEX7600iの利点は、分散運用の容易さです。センタ局との連動を図ることにより、サテライトオフィスのような小規模拠点では主装置を導入する必要がなくなります。
FAXなどの既存端末もメディアコンバータを介してIPネットワークに接続でき、かつ局線収容はメディアゲートウェイを介して行うことで、効率的な運用とコスト削減が図れます。またIP対応のPHS基地局を利用することで、広範囲にわたり事業所コードレスシステムによるモバイル環境を利用することができます。

給電スイッチングハブ「BF200/24（POE）」

LANケーブル経由でIP電話機やIP対応PHS基地局への給電が可能なので、IP端末毎のACアダプタが不要となります。音声トラヒックを効率的に処理するためにVLAN*1機能、QoS*2機能等を装備しており、IP電話システムに最適です。給電対応端末を自動認識して給電開始しますので、その他の給電不要のIP端末も含めて収容することができます。

*1 VLAN：Virtual LAN　*2 QoS：Quality of Service



*1 MC：メディアコンバータ　*2 MG：メディアゲートウェイ　*3 IP-BS：IP対応のPHS基地局

IP帯域制御

WANを越えてリモートオフィスにIP電話機を設置する場合、各拠点との間の回線帯域を考慮してネットワーク設計をする必要があります。IP帯域制御機能は、拠点毎の回線帯域に応じて、音声圧縮制御および帯域制御を行います。この機能により、チャネル数の管理や、帯域に応じた通話数の制限が行われるので、帯域の有効活用及び音声品質の確保をすることができ、ネットワーク設計をより柔軟に行うことができます。

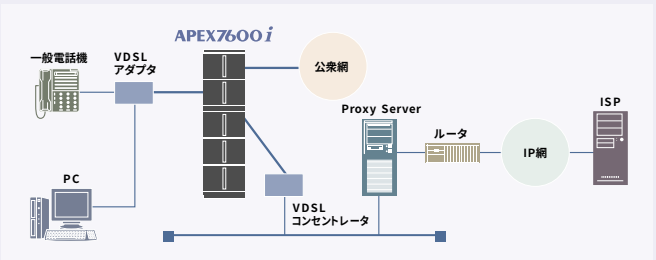
DtermIPログアウト転送

IP電話機がログアウト時や電源断、LANケーブル抜け等で通信不能時に、予め設定しておく転送先に電話を転送することができます。これによりIP電話システム特有の信頼性への不安を解消し、従来電話システムと同等の信頼性を実現しています。

高速インタフェース（VDSL）

APEX7600iでは、VDSL*をアナログ内線上に重畳することができます。例えば、マンション・寮など、これまでLANが構築されていない施設においても、容易に高速インターネット環境を利用することができます。

*VDSL：Very High Bit Rate Digital Subscriber Line



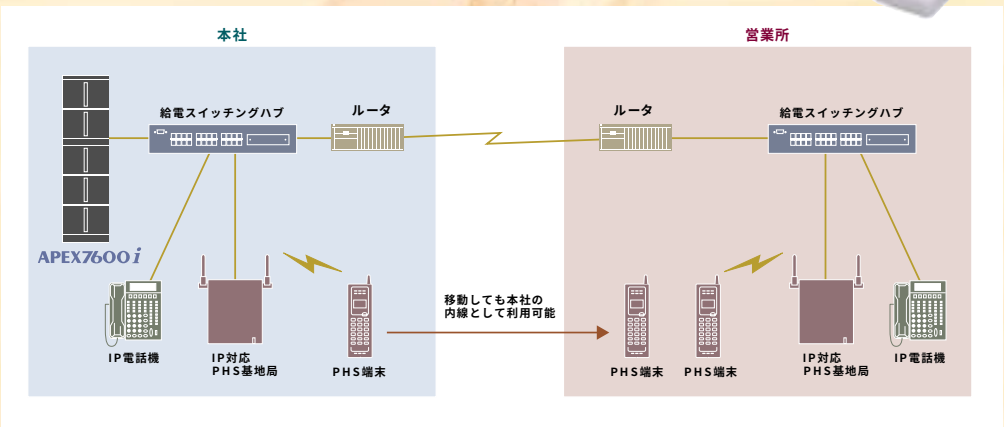
Mobile Infrastructure

さらに進化したモバイルオフィス環境を実現。
音声通信もモバイルコンピューティングも
融合化されます。

APEX7600iデジタルコードレスシステムは、高い秘話性とクリアな通話品質を実現するPHS内線サービスをサポート。
フルIP対応により、ブラウザを利用したコミュニケーションも実現。
メッセージ通信やメール送受信にも対応します。さらに64kデータ通信にも対応。
外出時には公衆PHS端末としても利用でき、ビジネスコミュニケーションの機動性を飛躍的に高めます。

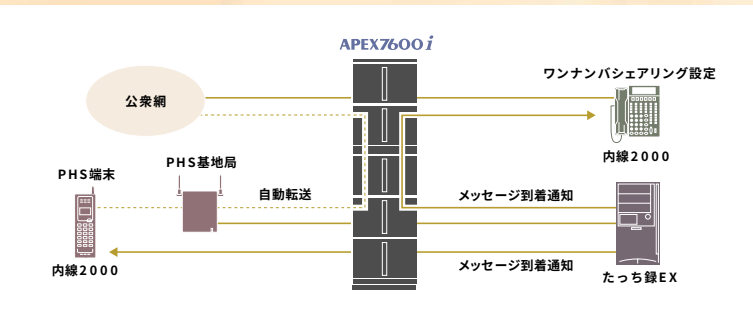
IP対応PHS基地局(IP-BS)

LAN上にPHS基地局を設置し、事業所デジタルコードレスシステムを構築できます。
IPネットワークを介して営業所等へIP-BSを設置することで、PHS端末をそのまま内線として利用することができます。また、従来は基地局設置の制約となっていた距離延長条件からも解放され、配線等の管理費用削減等のメリットがあります。



ワンナンバシェアリング

APEX7600iでは、一人の方がデスク上の多機能電話機と離席用のPHS端末を両方所有する場合、両方の端末を1つの内線番号で運用することができます。さらに、「たっち録EX」のメールボックスも内線番号に相当する1つのメールボックスで運用でき、この場合においてもメッセージ到着通知は両方の端末に行われます。

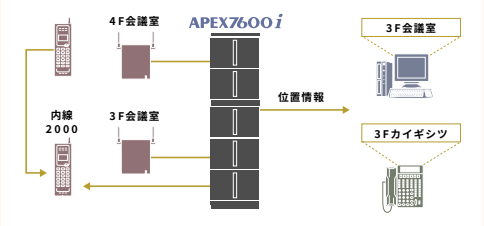


PHS局間ローミング

ひとつの拠点の内線として利用しているPHS端末を、他の拠点に移動しても、同じ内線番号で呼び出すことができます。もちろん、移動先の拠点でも、持ち込んだPHS端末で内線発信ができます。APEX7600iはDpチャネル専用線ネットワークをはじめ、IPネットワーク上においてもPHS局間ローミング機能を利用することができます。

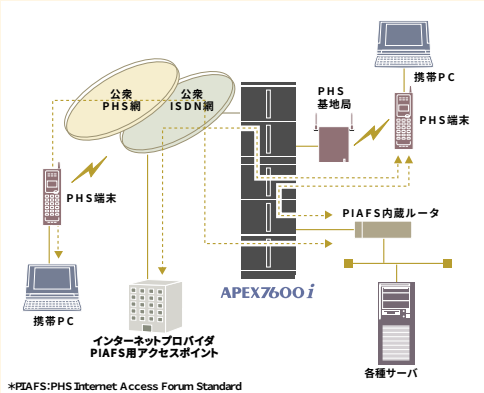
PHS位置情報表示

内線として登録しているPHS端末の位置を、PC画面上および多機能電話機のディスプレイ上で確認することができます。特に広い構内では、PC画面からPHS端末の内線番号を指定することにより、そのPHS端末の場所が即座に検索できたり、多機能電話機でPHS端末を呼び出した時に、相手の場所を表示するなど、社内コミュニケーションの効率化に威力を発揮します。



64kbpsデータ通信（PIAFS*2.0対応）

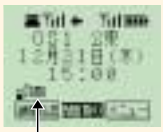
APEX7600iは、PIAFS方式による64kbpsのデータ通信をサポートしています。構内の携帯PCとPHS端末を利用してイントラネットやインターネットに接続し、快適なモバイルコンピューティングを行うことができます。



*PIAFS:PHS Internet Access Forum Standard

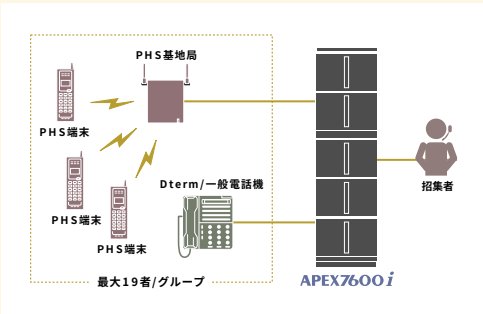
たっち録連動

「たっち録EX」や「UnifiedStar Excellent」との連動により、Carrity-SX／NSからワンタッチで通話録音や、メッセージの聞き取りを行うことができます。また圏外・電源OFF状態時に電話がかかってきた場合の留守録ができます。そしてメッセージが録音されると、液晶ディスプレイにアイコン表示で通知でき、大切なビジネスメッセージを素早くキャッチできます。



PHSグループ通信

緊急時の迅速な指示・連絡ができるグループ通信を行うことができます。招集先内線として予め1～19者のPHS端末や一般電話機をグループ登録しておくことで、招集者のグループ番号ダイヤル操作により、グループ登録者を呼び出し最大20者での会議通話を行うことができます。工場において監督者が各ラインの担当者へ一斉に指示する場合、また百貨店などでマネージャーから各部門担当へ連絡する場合など、迅速な対応が可能になると共に顧客満足度の向上も図れます。



メッセージ通信システム

メールサーバと連動することで、自分宛に届いた電子メールをPHS端末に転送する、またPCからPHS端末にメッセージ送信するなどのメッセージ通信機能もサポートしています。

●H "port for APEX

ゲートウェイとして機能する「H "port for APEX」を利用することにより、Carrity-SXとPCとの間でのメール送受信を実現します。また、自分宛の電子メールを自動転送させるポーリング機能や、Carrity-SXからの操作で電子メールを取り込むトリガ機能など便利な機能を備えています。

●PHSショートメッセージサービス

ポケットベルと同様のメッセージ通信をPHS端末液晶ディスプレイに表示します。本サービスはNTT DoCoMoの「パッセージ・メールシステム」により実現します。

Office Solution

モバイル&IP対応により、移動中の時間も有効利用でき、デスク上のPC活用もスムーズ。仕事の効率アップを多角的に推進できます。

APEX7600iでは、電話、PHS端末、FAXのほか、IPテクノロジの利用によりPCを音声コミュニケーション端末として利用することができます。また、オフィスで共用電話帳やスケジュールを外出先からアクセス可能とすることで、移動中などの時間も生産性ある有効な時間として活用できます。これらをモバイル&IPプラットフォームをベースに提供することにより、お客様への迅速な対応によるCRM*の向上、組織編成への柔軟な対応などワークスタイルの革新を現実のものにする先進的なビジネスコミュニケーション環境を提供します。

＊CRM：Customer Relationship Management

APEX統合オフィスソリューション

モバイル&IPプラットフォームをベースにした、効率的なオフィスサービスを実現します。通信デバイスを意識することなくオフィスサービスを利用できるようになり、いつでもどこにいてもコミュニケーションが取れる環境を実現できます。

APEXオフィス「スケジュールBOX」

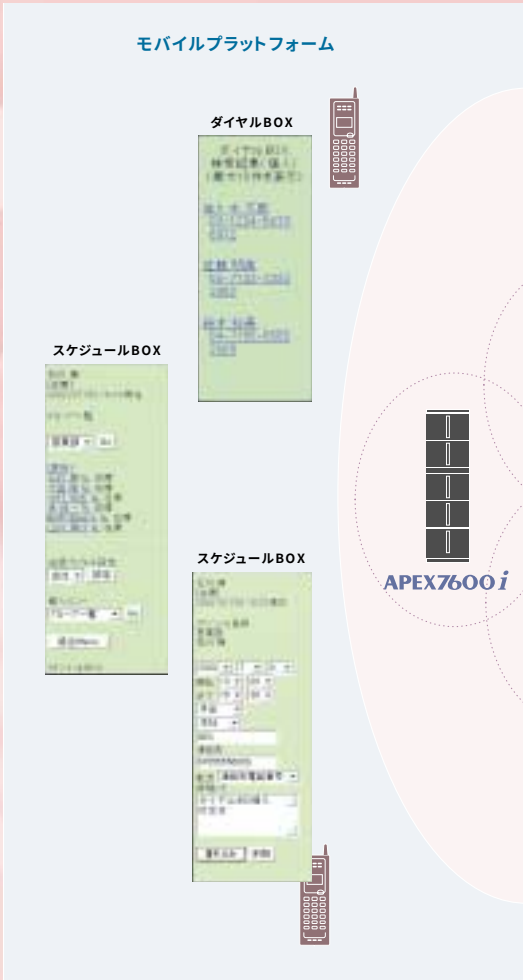
PHS端末、電話端末とPCの組み合わせにおいて、ブラウザを利用して在席・離席・会議・外出・出張・休暇・出社などのステータスを参照できます。また、このステータスに合わせたコールルーティングフローを設定することが可能で、例えば外出時には公衆PHS、会議中には構内PHSへ電話を自動的に転送させることもできます。単なるPIM*ではなく、テレフォニーサービスと融合したパーソナルマネジメントサービスを提供します。

＊PIM：Personal Information Manager

APEXオフィス「ダイヤルBOX」

ブラウザを利用した電話帳サービスを実現します。簡単な操作で連絡したい相手の電話番号を検索し、表示された検索結果をクリックするだけで発信も行えます。あいまいな言葉でも検索を可能とした簡単操作でシンプルな運用を提供します。

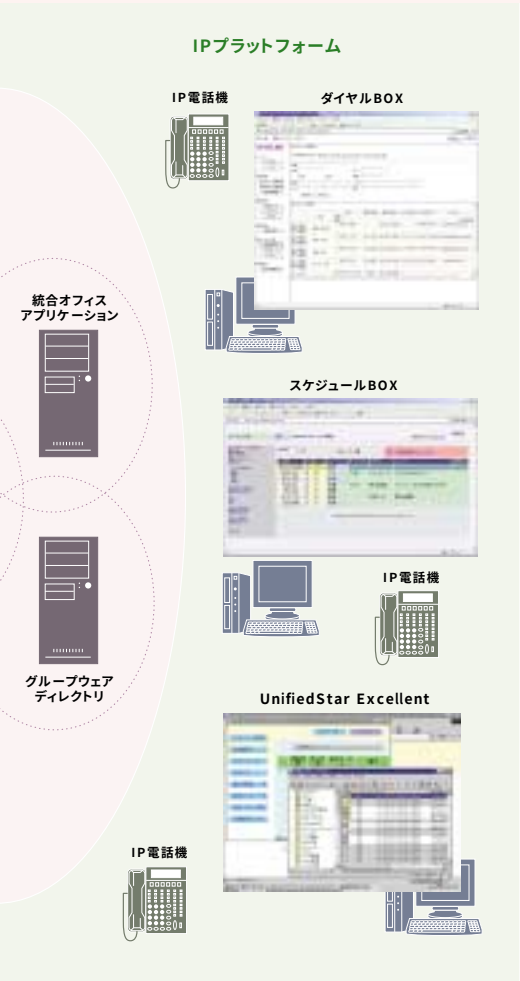
ブラウザを持ったPHS端末、電話端末とPCの組み合わせのどちらでも利用できるオフィスソリューションです。



ビジュアルIP電話機「IPterm100」／SDK*

Webアクセスや電話帳機能を備え、Javaアプリケーションをサポートした IP電話機を用意しました。ユーザ運用に合った独自のJavaアプリケーションやWebブラウザで利用するアプリケーションを構築できます。また、アプリケーション開発用のSDKを用意しており、アプリケーション開発もサポートします。

＊SDK：Software Development Kit



ユニファイドメッセージシステム「UnifiedStar Excellent」

電話・FAX・電子メール・ボイスメール・伝言メモなど、オフィスにあるさまざまなコミュニケーションメディアを、PC上のグループウェアでメディアを意識することなく一元管理することができます。
一人一人のメッセージ管理が容易になり、オフィス内の生産性向上はもとより、お客様からの多様なアクセスに対して素早く的確に対応することができます。

- 留守番電話として、また通話録音も行えるボイスメール機能
- 電子メールを音声で聞くことができるE-mailリーダ機能（Text to Speech）
- 電子メールを任意のFAXから自在に取り出せるE-mail FAX出力機能（Text to FAX）
- メッセージの到着に合わせて携帯電話などを自動的に呼び出すメッセージ到着通知機能
- 発信者番号通知に対応し、決められた相手を呼び出す電話転送機能
- LDAP*を利用し複数台のUnifiedStar Excellent間でボイスメールを投函できるネットワーク機能

＊LDAP：Lightweight Directory Access Protocol

APEX伝言システム「たっち録EX」

「たっち録EX」は、お客様との通話内容を丸ごと自動録音でき、ワンタッチ操作で簡単に不在者にメッセージ投函することができます。メッセージが投函されると宛先者のPHS端末や携帯電話を自動的に呼び出し、メッセージ到着を通知します。そのほか、個人の留守番電話、夜間受注受付として利用できるコールルーティングサービス（簡易IVR）、一度の録音で複数のメールボックスにメッセージを送れる同報サービスなど、電話によるビジネスコミュニケーションを効率化する多彩な機能があります。

- **自動通話録音機能**：外線、専用線、内線を問わず、全ての通話を、受話器を取り上げた時点から自動録音*します。さらに、伝言を受けた人が簡単にコメントを付け加えることもできます。
  ＊手動録音も可能です。
- **ワンタッチメッセージ投函**：録音したメッセージは、不在者のメールボックスへワンタッチで投函できます。通話録音後に宛先を変更したり、宛先を追加し複数宛先に同時に投函することもできます。

Business Solution

融合化されたシステム環境によって、業務体制をさらに進化した形へ。時代の要請に素早く応えます。

テレフォニーサービス機能とコンピュータの統合で、
オフィスの生産性を大きく高めることがCTI*ソリューションです。
APEX7600iでは、IPネットワークをベースとしてCTIソリューションを利用した
顧客サービスや各種テレフォンサービスなどの実現により、
コンタクトセンタ業務の多彩なニーズに応えます。
＊CTI：Computer Telephony Integration

ACDシステム／統計管理装置［Navigater MIS］

お客様からのアクセスに対し適切なリソースに振り分けるための処理を担うACD機能を利用できます。また、人件費が運用コストの70%を占めるといわれるコールセンタにおいて、その運用管理は重要です。統計管理装置NavigatorMISよって、ACDシステムを効率良く運用させるため、また受付業務によって得られる利益を拡大するために、有用な統計レポートをご活用いただけます。

コンタクトセンタ構築用CTIミドルウェア「CTIPRO」

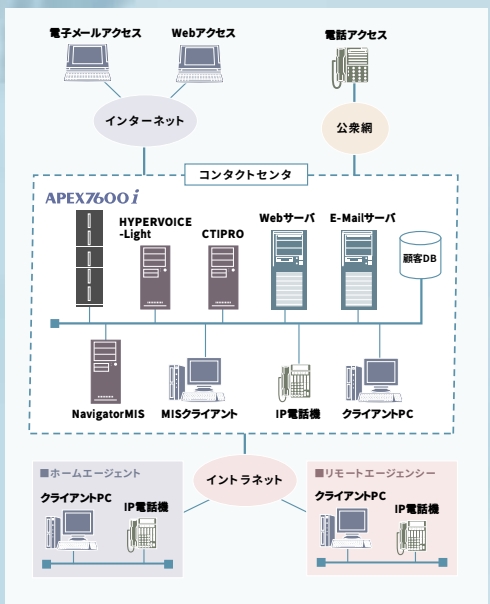
APEX7600iに対応したCTIミドルウェアパッケージとして、CTIPROを準備しています。電話受付業務（インバウンド）対応はもちろんのこと、作業効率の高い電話発信業務（アウトバウンド）にも対応しています。お客様のアクセスによりポップアップされた顧客データを電話と合わせて他のオペレータへ転送するエスカレーション機能や、お客様へ自動的に電話発信し、つながった場合にのみオペレータへ接続する機能など、お客様を待たせないで、かつオペレータの生産性を高めるシステムの構築が可能となります。
APEX7600iを中心としたAPEXコールセンタ製品群は、IPネットワークをベースとしたコンタクトセンタの構築を実現します。顧客の都合の良い時間帯による問い合わせや詳細な製品情報の提供の場として、顧客とコンタクトセンタのエージェントを直接結びつけるためのマルチチャネルを提供し、Web上からのコールバック要求やEメール分配機能などインターネットを活用した機能をサポートしています。

リモートエージェントとホームエージェント

イントラネットによるIP内線を利用することにより、コンタクトセンタのリモートエージェントやホームエージェントの環境を構築できます。必要なリソースを確保するために分散される環境、会社組織に伴う立地条件など、必要とされる遠隔サイト形態や在宅勤務者を対象としたコンタクトセンタを実現します。スーパバイザの介在が可能となり、中央センタサイト内のオペレータと同様に運用管理が図れ、幅広い雇用形態の実現やエキスパートエージェントの確保など、人件費の削減が行えます。また、お客様を待たせない対応や、より理想的なオペレータによる対応、優良顧客の囲い込みなど、販売拡大に大きく貢献します。

他社システムとの連動

T- Serverをはじめとした他社製コンタクトセンタ・ミドルウェアや、音声蓄積システムであるNiceLOGなど、コンタクトセンタを運用する上で有用な他社製品との接続運用が可能です。



SoftPhone「DtermSP20」

USBハンドセットやヘッドセットを装着したPC上で、多機能電話機能を実現します。DtermSP20はソフトウェアIPフォンで、コールセンタアプリケーションや業務アプリケーションと連携した運用が可能です。例えば、イントラネットを介したコールセンタのホームエージェント／サテライトオフィス環境も容易に構築することができます。

＜DtermSP20の主な機能＞

- ユーザフレンドリーなGUI
- コールセンタ受付台機能に対応
- 通話履歴の管理
- 録音機能で通話をまるごと保存
- アプリケーション連携APIの開放

発信者番号通知関連機能

NTTの提供するナンバー・ディスプレイサービス及びネーム・ディスプレイサービスに対応しています。各サービスを契約した回線から送られてくる発信者の電話番号及び名前情報を、PC上のSoftphone、多機能電話機、PHS端末および市販の対応端末のディスプレイに表示させることが可能です。また、ナンバー・ディスプレイサービスのみ契約している場合でも、発信者の電話番号及び名前情報を予め登録しておくことにより、番号を名前情報に変換して表示する、発信者の番号を識別し着信先を変更する、着信を許可／拒否するなどの応用機能も利用できます。

ナースコール連動

APEX7600iとナースコールシステムを連動させることによって、ナースコール子機からのナースコールを看護婦さんが携帯するPHS端末で応答することができます。また、逆にPHS端末からナースコール子機を呼び出し、担当する患者さんと通話することもできます。
デジタルコードレスシステムと連携で、ナースコールシステムのカバー範囲を大幅に拡大することができ、看護業務の軽減および患者さんへのサービス向上を図ります。

PC中継台

従来の中継台機能と社員データベースを一本化した新しい中継台機能アプリケーションです。着信応答、電話帳検索、転送、発信などPC上の操作で一元化でき、お客様への迅速なサービスとオペレータ業務の軽減が図れます。また、従来の中継台ではできなかった統計管理、操作履歴機能や、オペレータが共有するインフォメーション情報の管理などの機能をサポートしています。

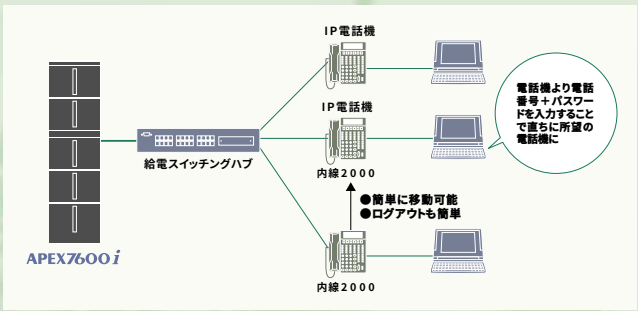
Operation/Maintenance

高度な運用ニーズに応えるメンテナンス機能を用意。管理者の負担を軽減し、ランニングコストも抑制します。

音声通信網とデータ通信網をIPテクノロジによって融合させたAPEX7600iは、
より高度な運用形態を可能にするとともに、運用・保守面においても容易性をいっそう向上させました。
電話機の増・移設がさらに自由になり、コスト削減も実現。
運用管理者の負担を軽減するさまざまな機能を用意しています。

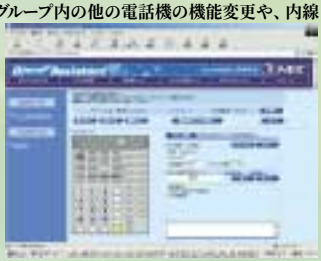
Move＆Change

フルIP対応により、電話配線とLAN配線を統合化でき、FAXもLAN収容できるため、配線の維持・管理コストを削減します。さらにオフィスレイアウトの変更にも柔軟に対応します。接続した電話機から電話番号とパスワードを入力するだけですぐに利用でき、内線電話機の増・移設が簡単に行えます。またIP電話機を利用することで、主装置を一層小型化することができます。



簡易運用ツール（Dtermアシスタント）

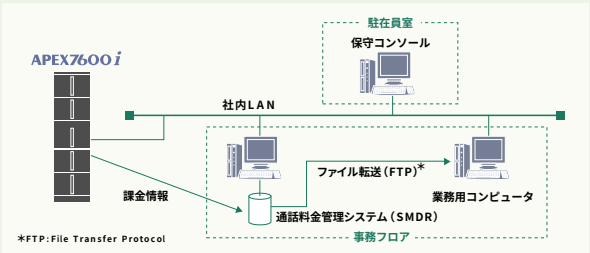
Dtermアシスタントは、Webブラウザを利用してお客様が電話機の内線番号や機能ボタンの割り当て等を容易に行える簡易運用ツールです。電話機の各種機能の設定を、Webブラウザを用いたGUIインタフェースにより実行できます。実行できる操作は権限クラスによって異なり、上位クラスの利用者はグループ内の他の電話機の機能変更や、内線番号登録なども行うことができます。定期異動時等には、お客様が内線代表の組替え等必要な設定を実行できるので、従来必要であった、保守・工事に伴う経費を削減することができます。



通話料金管理システム（SMDR*）

内線から国内、国際および専用線へ発信した通話を、SMDRで内線毎に詳細な通話情報（通話日時、通話先、通話時間、通話料金など）として蓄積することができます。さらに、その蓄積した通話情報を集計し、内線別、部門別、部門群別、着信ルート別の日報や月報、通話詳細などの各種レポート出力および、ファイル転送をすることができます。経理データまたは通信設備の効率運用のための分析資料としてご利用いただけます。

＊SMDR：Station Message Detail Recording



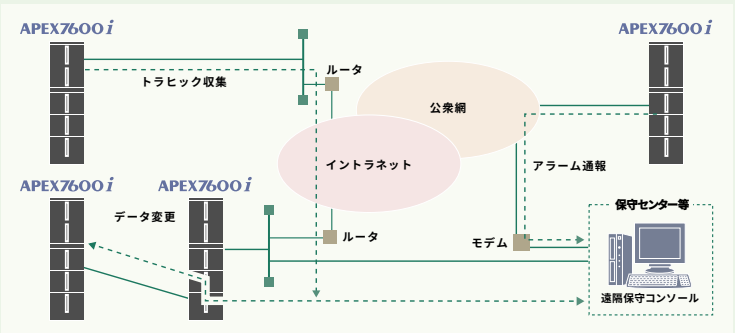
システム分析機能「CSレポート」

APEX7600iに蓄積されるコールデータを基に、お客様の実運用環境での局線使用状況、ダイヤルイン着信状況等10種類のレポートを出力可能です。レポートはWebブラウザから検索・表示が可能です。出力されたレポートの具体的なデータにより、最適回線数、最適ダイヤルイン番号数などを導き出せ、通信コストの削減や機器増設時の参考とすることができます。
また、経理データや通信設備の効率運用のための分析資料としてもご利用いただけます。

リモートメンテナンス

APEX7600iは保守コンソールをLANインタフェースで接続できますので、従来機械室に設置することが常識であった保守コンソールを離れた場所に容易に設置利用することができます。機械室から離れた場所からでも、各種データの変更や、障害監視、トラヒック情報の収集が可能です。また、MIB*に対応していますので、障害監視装置からシステム稼働状況の把握が可能です。

＊MIB：Management Information Base



既存資産の有効利用（マイグレーション）

APEX7600iはワンマシンコンセプト、ビルディングブロックコンセプトに基づき、モデル140からモデル160へのモデルを跨るアップグレードが容易に行えます。例えば、導入時の規模に合わせ先ず初期コストを抑えて導入いただき、その後の利用規模拡大に合わせて随時システムを拡張して行くことができます。また、既にお使いのAPEX*に対しても、必要機器の追加、交換をするだけで既存の機能をすべて継承しつつフルIP対応のAPEX7600iへ移行できます。

＊APEX7600MMX、APEX7400IMS

System Components

端末／周辺機器も充実。APEX7600*i* によるシステム

デジタル多機能電話機「Dterm85シリーズ」

Dterm85シリーズは、日本のオフィス環境にマッチした新しいデザインと操作性を備えたデジタル多機能電話機です。APEX7600iの多彩なテレフォニーサービス機能を最大限に引き出し、オフィスのコミュニケーションの効率化に貢献します。IPアダプタを追加装着することでIP多機能電話機としても利用することができます。液晶ディスプレイにはワイドな28桁×3行表示*を採用し、優れた操作性を実現しています。受話器を上げずにそのまま通話できる内蔵ハンズフリー機能、ハードキーの数に制約されることなく多彩な機能を駆使できるソフトキー、豊富なオプション機器等、Dtermシリーズの定評ある機能を継承しています。
さらに、高機能タイプには漢字表示や電話帳機能等を装備しており、より一層の利便性と使用感の向上が図られています。電話帳データはPCとの間でUSBインタフェイスを介してアップロード/ダウンロードも可能です（PC用漢字電話帳編集アプリを標準添付）
*高機能版では全角14桁×3行（半角28桁×3行）

コーナー着信ランプ
大きく明るいため、着信確認が容易です。

HELPキー
操作手順の説明を表示します。

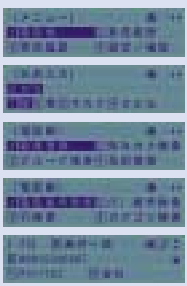
ソフトキー
空き／通話中／発信中の状況に応じて、有効なファンクション選択が割り当てられます。

ファンクションボタン
回線ボタン、可変機能ボタンとして自由に設定できます。例えば、グループ内のどの電話機からでも応答／通話ができる回線ボタンとして、また機能ボタン、ワンタッチボタンとしても使えます。

大型テンキー
押しやすく、誤操作をしないように大型のキーを採用しています。

*ラインカードはグリーンメタリック色とブルーメタリック色、いずれかお好みの色が選べます。

＜高機能版表示例＞



＜ソフトキー表示例＞

デジタル多機能電話機「Dterm85」シリーズ

APEX7600iの多彩なテレフォニーサービス機能を最大限に引き出すデジタル多機能電話機です。IPアダプタを追加装着することでIP多機能電話機として利用することができます。

Dterm85（16D）
16可変機能ボタン
（ブラックタイプ）

Dterm85シリーズ オプション

Carrity-SX

電子メールとの連動などのメッセージ通信機能「H"port for APEX」に対応したPHS端末です。たっち録連動、64kデータ通信機能にも対応しています。

アナログ多機能電話機「Dterm25」シリーズ

多彩な機能をコンパクトにまとめ、パーソナル感覚で利用できるアナログ多機能電話機です。

給電スイッチングハブ「BF200/24(POE)」

IP電話端末を自動認識し、給電を行うことができる24ポートスイッチングハブです。IP電話システムに必要なVLAN、QoS機能等のトラヒック管理機能を備えています。

構築は柔軟に展開できます。

Dterm85（32KH）
32可変機能ボタン
高機能タイプ

Dterm85（16KH）
16可変機能ボタン
高機能タイプ

Dterm85（8KH）
8可変機能ボタン
高機能タイプ

Dterm85（32D/32P）
32可変機能ボタン
停電対応（32Pのみ）

Dterm85（16D）
16可変機能ボタン

Dterm85（8D）
8可変機能ボタン

Dterm85（8）
8可変機能ボタン
（液晶なし）

DSSコンソール

Dterm75シリーズ

Dterm75（32D）
32可変機能ボタン（一例）

● IPアダプタ　● アナログポートアダプタ　● 通話録音用アダプタ　● 壁掛けユニット

Carrity-NS

APEX7600iの多彩なテレフォニーサービス機能を簡易な操作で利用できる「ソフトキー」を装備したPHS端末です。たっち録連動、64kデータ通信機能にも対応しています。

多機能IP電話機「IPterm30」

IPネットワーク上で、APEX7600iの多彩なテレフォニーサービス機能を最大限に引き出す漢字ディスプレイ付きIP電話機です。

ビジュアルIP電話機「IPterm100」

Webアクセスや電話帳機能を備え、Javaアプリケーションをサポートした IP電話機です。ユーザ運用に合った独自のJavaアプリケーションやWebブラウザで利用するアプリケーションを構築できます。

Dterm25A
（シルキーホワイト）

Dterm25A
（ブラック）

Dterm25B
（シルキーホワイト）

Dterm25C
（シルキーホワイト）

Dterm25D
（シルキーホワイト）

アナログ2回線タイプMC

G3FAXなどの既存アナログ端末をIPネットワークに接続するメディアコンバータです。

SN717デスクコンソール

従来のビジネス中継台のイメージを一新したコンパクト設計の新型中継台です。

■APEX7600i本体仕様

		モデル140	モデル160	備考
制御方式		蓄積プログラム制御		
	CPU	Pentium®シリーズ		
冗長構成		1重化／2重化	2重化	
最大容量	IPクライアント数	1,000	4,000	組み合わせにより変化
	内線数	1,000	4,000	
	局線数	200	1,530	
	局線中継台数	16	60	
	PHS基地局数	384	1,536	
	PHS内線数	1,500	4,000	
LANインタフェース		10／100Mbpsイーサネット		
線路条件	デジタル内線（Dterm85／75）	1400m（0.65φ）		
	アナログ内線	一般内線：600Ωまたは1,200Ω（電話機抵抗含む） 長距離内線：3,000Ω（電話機抵抗含む）		
環境条件	周囲温度	0℃～40℃		
	相対湿度	90%以下（結露しないこと）		
耐震性		水平加速度条件 1.1G（震度7相当）		
電源電圧		−48V±5V		
寸法		600（W）×550（D）×1,910（H）mm		（5段構成時）
質量（除く電源装置）		約220kg／架		（5段構成時）
最大架数		1架	4架	
技術基準適合認証番号		ACD99-1289JP	ACD99-1288JP	
技術的条件適合認証番号		L99-1314	L99-1313	

●本製品において使用している小型シール鉛蓄電池は、製造より5年経過すると、内部電極膨張による容器亀裂のため液漏れが生じ、発煙や周囲装置に損傷を起こす場合があります。お客様においては製造年月日をご確認の上、3年を目安に新しい小型シール鉛蓄電池に交換をお願いいたします。
●本製品は利用するOS、アプリケーションにより、外国為替及び外国貿易法の規定に該当する場合がありますので、日本国外に輸出する場合には、同法に基づき日本国政府の輸出許可又は役務許可が必要です。従って、本製品を日本国外へ輸出する場合にはOS、アプリケーションが該当か非該当かの確認が必要です。
●この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報処理装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
●本カタログに記載されている製品の仕様、デザインは改良のため予告なしに変更することがあります。また、写真は印刷のため商品の色と多少異なる場合があります。
●本製品を最適な環境でご使用いただくためには、定期点検等による事前予防が重要です。保守サービスに関する詳細な内容については弊社又は販売店にお問い合わせください。
●本カタログに掲載の製品名、社名は各社の商標または登録商標です。
●本製品で使用している小型シール鉛蓄電池のリサイクルにご協力ください。

⚠安全に関するご注意　★本製品の設置・接続・使用に関しましては、取扱説明書などに記載されております注意事項や禁止事項をあらかじめご熟読のうえ、必ずお守りください。

このマークはNECの定める環境配慮基準を満たした商品に表示されるものです。この基準の詳細はNECのホームページをご覧ください。
http://www.nec.co.jp/eco/ja/

お問い合わせは、下記のNEC（NECネットワークス　国内事業本部 企業通信システム事業部）へ
APEXインフォメーションセンター　0120-75-7400
http://ccsd.biglobe.ne.jp/
E-mail：apex@ccsd.jp.nec.com

古紙配合率100%再生紙を使用しています
Cat. No. BCC052
011120002DM